

適用規格								
定格	使用温度範囲		-55℃～ +85℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)		
	使用湿度範囲		20% ～ 80% (注2)		保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)		
	電圧		AC/DC 100V			適合コネクタ	DF58-*S-1.2C(##)	
	電流	極数	AWG28	AWG30				
2		3.0A	2.5A					
3		2.5A	2.0A					
	4,6	2.0A	1.5A					

性能

		試験方法	規格	QT	AT		
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。			○	○	
電気的 性能	接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	10 mΩ以下		○	—	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上		○	—	
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—	
機械的 性能	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 20 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	結合力及び離脱力	適合コネクタで測定する。	極数	結合力	離脱力	○	—
			2	12.0N MAX	0.7N MIN		
			3	16.0N MAX	0.8N MIN		
			4	20.0N MAX	0.9N MIN		
6	28.0N MAX	1.1N MIN					
耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗: 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)			○	—	
	耐熱性	温度 +85 ± 2℃中に96時間放置する			○	—	
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する			○	—	
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 以下の温度条件で2回のリフローを行う。 リフロー部: ピーク温度250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以下 予熱部: 150～180℃ 90～120秒 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃, 3秒の条件にてはんだ 付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。	外觀の変形及び端子等に著しいガタがないこと。		○	—	
	はんだ付け性	はんだ温度 245 °C, 浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬ れていること。		○	—	

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。
(注2) 結露のないこと。
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0				
		承認	HS. OKAWA	16.06.27
		検図	YN. TAKASHITA	16.06.27
		担当	TH. YOSHIZAWA	16.06.27
		製図	MI. SAKIMURA	16.06.27
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。				
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番 SLC-371175-00-00		
HRS	製品規格表		製品名 DF58-*P-1.2V(21)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード CL666-	
			△	1/1